

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 9 日作成)

| | | |
|------------------------------|---|--------------------------------|
| 小委員会名 | 液状化地盤における基礎設計小委員会 | 主 査 名：鈴木康嗣 就任年月：2015 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 構造委員会 (基礎構造運営委員会) | 委員長名：塩原 等 主 査 名：土方勝一郎 |
| 設 置 期 間 | 2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月 | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | 液状化地盤における直接基礎の支持力，沈下・傾斜の設計法の確立を目指す。 新『建築基礎構造設計指針』の本文・解説を作成する。 初年度：指針改定作業（本文・解説の作成）。大会 PD 資料の作成・報告。 2 年度：設計法の検討。指針改定作業（本文・解説の充実）。 3 年度：設計法の確立。指針改定作業（本文・解説の完成）。 4 年度：運営委員会，構造本委員会査読対応・原稿完成。成果を公開。 | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | 委員公募の有無：無 | |
| | 主査：鈴木康嗣（鹿島建設） 幹事：田村修次（東京工業大学） 委員：時松孝次（東京工業大学），安達俊夫（日本大学），阿部秋男（東京ソイルリサーチ）， 新井洋（建築研究所），内田明彦（竹中工務店），関口徹（千葉大学），松下克也（ミサワホーム），鈴木比呂子（千葉工業大学） | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | | |
| 2017 年度予算 | 30,000 円 | ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無 |

| 項 目 | 自己評価 |
|--|--|
| 委員会開催数 | 5 回（年度内計画を含む） |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は除く) | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画 | |
| 大会研究集会 | 1. 大会 PD「改定によって基礎構造設計指針はどのように変わるのか」において，液状化を担当し，話題提供を行った。 |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 改定予定の基礎構造設計指針の液状化関連部分（3 章）の本文・解説を，委員会内査読に基づき完成した。（達成度 100%） 2. 液状化地盤における直接基礎建物の支持力，沈下・傾斜の設計法を完成した。（達成度 100%） |
| 委員会活動の問題点・課題 | 1. 特になし |